

# ごまがわら

広報



シンボルマーク



スキーに挑戦する子供達

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

## 親子でスキーに挑戦！—親子スキー教室開かれる—

市教育委員会と市連合PTAが主催する「親子スキー教室」が1月19・20の両日、神山スキー場を会場に開かれ、小学生から大人まで約140人が参加しました。

これは、青少年健全育成PTA活動事業の一環として行ったものです。

参加者らは、各自のスキーへの慣れ具合にもとづいて13班に編成され、五所川原市スキー協会

の会員を講師に講習会に入りました。

最初のうちは滑るのがやっとなという人達も、講師のわかりやすい親切な指導によりいつの間にかゲレンデにきれいなシュプールを描いていました。

また、19日は全員が梵珠少年自然の家に宿泊し、キャンドルサービスなどのレクリエーションを行い楽しいひとときを過ごしました。

平成3年

2.1

No.728

### 人口と世帯

		前月比
男	24,051	(-38)
女	26,574	(-4)
計	50,625	(-42)
世帯数	15,241	(+11)

(12月31日現在 住民基本台帳)

式辞を述べる佐々木市長



受付風景

# 大人の仲間入り

はじめに佐々木市長が、「皆さんは、この成人の日を契機として様々な権利を持ち、社会の重要なメンバーとしての役割を担うとともに、多くの責任や義務を負うこととなります。それぞれの立場で地域社会や国発展のため貢献してください」と式辞を述べました。

市では中央公民館で一月十五日、二十歳を迎えた人達をお祝いするための成人式を行い、新成人となった人達の門出を祝福しました。今年市で成人を迎えたのは、昭和四十五年四月二日から同四十六年四月一日までに生まれた五百九十六人(男二百八十八人、女三百八人)で、このうち成人式に出席した人は四百人(男百五十人、女二百五十人)です。



記念のアルバムを受ける福間有香さん



「はたちの主張」を披露する小野直美さん

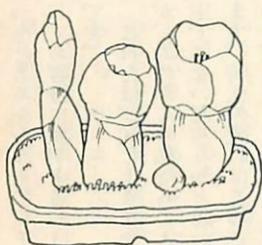
市民歌を斉唱する新成人



成人の誓いをする今範明さん

# 新成人おめでとう

# 596人が



引き続き、新成人となつた野呂田靖博さん(旭町)、小野直美さん(金山)、神祥人さん(新宮町)の三人が、「はたちの主張」を発表し、阿部祥吾市教育委員長が新成人代表の福岡有香さんに記念品のアルバムを贈りました。

次いで山口徳二市議会議長、対馬勉(社)五所川原青年会議所理事長がお祝いのことばを述べた後、代表の今範明さん(浅井)が「今日の五所川原市を築き上げた先輩の心を受け継ぎ、明るく豊かでたくましい街づくりのため一生懸命努力します」と成人の誓いを述べ、全員で市民歌を斉唱して式典を終わりました。

また、式では新成人達をお祝いで七ッ館小学校児童四人による浅井獅子舞が行われました。

七ッ館小児童による獅子舞



茶道裏千家青年部によるお茶の接待



野呂田靖博さん  
(旭町)

本日は、このような盛大な式典を開催していただき誠にありがとうございます。とてもうれしく思います。さて、はれて大人の仲間入りをした私達は、今まで

てからの半年は、右も左もわからない状態で、お客様からワープロのことを聞かれてもちんぷんかんぷんでした。このような時、手助けしてくださったのが上司

「お客様に商品を売ることは、商人としてはあたりまえの行為。信用も売ってあることが一番大切なことだ」

この言葉を聞いたときは、別になんとも感じなかったわけですが、よく考えてみるとお客様はその店を信用して物を買われますが、結局はその商品を売る人を信用して物を買われるわけです。でたらめに説明したり、適当にやったりすると、自分の信用をだめにするだけ

たり、本やカタログで変わったところをおぼえて、そしてお客様に説明するわけです。

これとほぼ同じようなのが、これからの私たちの人生ではないだろうかと思えます。時代の流れはころころと変わります。そのたびに明るい未来を築くために勉強して、あとあとに伝えなければならぬと思えます。

# はたちの主張

(株)英でんき勤務

は両親や多くの人々に見守られ生活してきたわけですが、これからは、社会のルールを守り、子供達の良い見本となる大人にならないければなりません。言葉で言い表わすと簡単のようですが、結局は「責任」という二文字が重くのしかかってくるわけです。

これは数日前のことですが、営業で外まわりをした時のお客様のおっしゃった言葉がとても印象に残っています。

でなく、店全体の信用もおとしてしまうわけです。「いらっしやいませ」「ありがとうございます」という真心を売るといいうのも必要だと思えます。やっぱり、仕事上にも責任というものには存在するんだなあと痛感しました。

私の担当しているワープロ、パソコンは半年で型変わりする商品です。そのたびに勉強しなければなりません。メーカーの人に聞いて

## 20歳になったら学生の方も国民年金に加入しましょう

国民年金には、20歳から60歳までのすべての方が加入しますが、大学生等の学生は現在、任意加入となっています。

このため、20歳以後に障害者となった場合、任意加入していなければ障害基礎年金が支給されません。

また、老齢基礎年金は、20歳から60歳までの40年間の加入で満額の年金が受けられるため、大学を卒業してから60歳になるまで加入しても満額となるための期間を満たすことができません。

このようなことから、平成3年4月からは、20歳以上の学生も国民年金に必ず加入することになります。

なお、保険料は、第1号被保険者として、自分で納めなければなりません。学生本人と親元の所得が一定基準以下であれば、保険料の免除を受けることができます。





小野 直美さん  
(金山)

本日は、私達のためにこのような盛大な成人式を開催していただきまして誠にありがとうございます。今、この場に参加されている皆様は喜びと期待に満

こともあって、頼れるのは自分一人、練習は厳しくして涙を流した事もありました。ある時は、挫折し辞めたいと何度思った事でしょう。しかし、指導してくれた方

いますがいやな事やたいへんな事、つらい事、さまざまな苦労がありますが、陸上を通して自分が得たものは、こういう所でものすごく役に立っていると思います。

今日まで一人の社会人として、何の意識もせずに日々過ごして来たわけですが、二十歳を迎えた今、大人としてまだ自覚はありませんが、今日の日を忘れず、幅広い視野に立って物事を見つめ、豊かな心をもち、こ

# 成人式を迎えて

むつみ屋商店勤務  
(弘前市)

ちあふれていることでしよう。そして、今日までの成長をひたすら暖かく見守ってきてくれた両親を初めとし、多くの方々も祝福して

々に励まされてなんとかがんばってきました。ここで私が得たものは、やる気と根性だと思います。私は今現在、仕事をし

れからの二十一世紀を背負う社会人として、一步一步自分の道を切り開いてはばきたいと思っております。

いることかと思えます。今日の感激を私達は忘れることなく今後の励みとしたいと思います。

さて、私事ではございますが、中学・高校と六年間を通して、陸上競技に夢中で励んできました。特に私の種目は、個人競技という



神 祥人さん  
(新宮町)

本日、私達が成人式を迎えるにあたって、このように盛大な成人式を企画し、開催してくださいました五所川原市長をはじめ関係者の方々に対しまして、厚く

の、右も左もわからずに暗中模索の毎日が続いています。高校では大学進学のための勉強をしていましたが、受験に失敗して川崎の方で働くことになりました。し

いけばどんなに苦しい状況におかれても、解決できるはずだ」と。私は目が覚める思いがしました。多少の失敗から目をそむけていた私は、もう一度自分の道を見つけ出そうと思えました。今まで苦労して育ててく

れた両親のためにも、もちろん自分のためにも早く自立したいと思えます。そして、今度また自分の前に困難な壁が立ちました。でも、不屈の精神で乗り越えていくような逆境に強い人間に

# 二十歳になって思うこと

青森市役所勤務

お礼申しあげます。

今日、この成人式を迎えることによって真の大人として社会の一員となるわけ

かし、体を悪くして途中で仕事をやめてしまいました。私は中途半端な自分の行動にイライラして情けない気持ちで帰郷しました。

なりたいと思えます。激動の二十世紀も終わりに近づき、やがてくる新しい時代がもうすぐそこまで来ています。その未来は私

ですが、この中には既に実社会において仕事に励んでいる人、大学などで勉学にいそんでいる人、様々な思いがあります。私達は、今日の

私には自分の進路のことで悩み苦しんでいました。そんな私に両親はこう言ってくれました。「つらい立場に

達、若い力が創造し、またこれから私達より若い世代に伝えなければならぬという責任を胸に秘め、この

の日をよろこびと緊張のおもちで迎えました。

私は今、働きながら公務員の勉強をしています。高校を卒業してからというも

責任なのだから、どうすればいいのかを前向きに考えなければならぬ。そういう前向きにもの事を考えて

校を卒業してからというも

は、右も左もわからずに暗中模索の毎日が続いています。高校では大学進学のための勉強をしていましたが、受験に失敗して川崎の方で働くことになりました。し

いけばどんなに苦しい状況におかれても、解決できるはずだ」と。私は目が覚める思いがしました。多少の失敗から目をそむけていた私は、もう一度自分の道を見つけ出そうと思えました。今まで苦労して育ててく

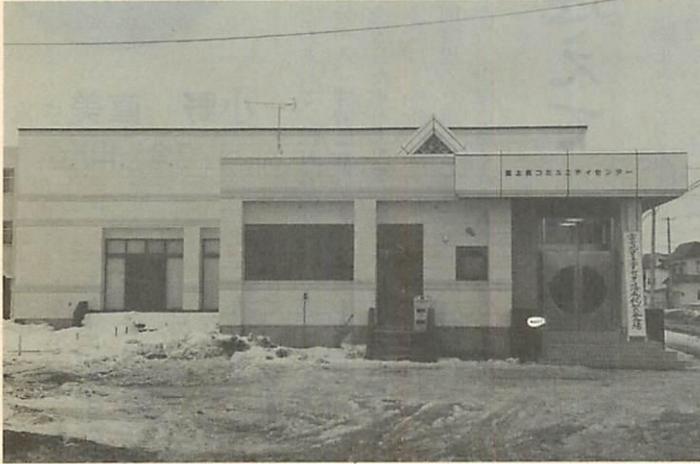
# 富士見 コミュニティセンターが落成

## 明るく住み良い地域づくりの活用

昨年八月から建設工事を進めていた「富士見コミュニティセンター」が完成し、一月二十一日、同センターで落成式を行いました。

落成式には、佐々木市長

をはじめ来賓、地区住民など約百二十人が出席しました。 佐々木市長は「このセンターが住民協議会を中心



富士見コミュニティセンター全景

積極的にコミュニティ活動に取り組み、明るく住み良い地域づくりのため、住民の交流の場として大いに活用していただきたい」と式辞を述べました。

工事報告のあと施工業者に感謝状が贈られ、来賓を代表して山口徳二市議会議長が祝辞を述べ落成式を終わりました。

引き続き行われた祝賀会では、栄町、田町、平和町、元町、成田町、第一・第二柳町の七町内会で組織する

富士見住民協議会を代表して今美喜男同協議会長が「このセンターを中心として、地域の活性化と文化の振興に努力していきたい」とあいさつを述べました。

同センターは、昭和六十二年度から富士見市営住宅の全面建替工事が始まったのに伴い、平和町集会所から建て替えられたもので、敷地面積は約八百八十六平方メートル、鉄骨造平家建て、床面積約三百三十三平方メートル、総工費は約六千百十八万円



祝賀会であいさつする今会長

となっております。

内部は、大広間(百五畳間)、会議室(八畳間が二室)、料理実習室があり、また吹き抜けの玄関ホールには三角屋根の天窓が取り付けられています。

このほか、隣にはブランコなどの遊戯施設を備えた児童公園が三月までに完成することになっています。

なお、同センターの管理運営は、市の委託を受けて富士見住民協議会があたります。

### 富士見 コミュニティセンター の利用について

▽利用できる時間

午前九時～午後九時

▽利用申し込み方法

利用したい日に空いているかどうかを事前に照会し、確認のうえ申し込み用紙でお申し込みください。

▽問い合わせ・申し込み先

今美喜男さん(☎自宅

34四六九八番・富士見市

営住宅四号棟十五号室)

勤務先 ☎34九四六六番

市連合PTAと市教育委員会共催の「親子凧づくり教室」が1月8、9の両日、市民文化会館で開かれ、冬休み中の子供たちが父母と一緒に凧づくりに挑戦しました。

これは、青少年健全育成PTA活動事業の一環として毎年開いているもので、この日は親子連れら約120人が参加しました。

古新聞を床一面に敷いた会場では、尾崎四樓弘前中央高校教諭の指導で、下絵書きから色塗り、裏張り、骨張り、糸づけと2日かかりで挑んでいました。

参加した人達は、津軽伝統の凧づくりと親子のコミュニケーションを楽しんでいました。

## 親子で仲良く凧づくり



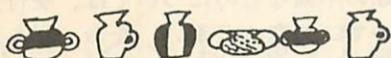
凧づくりに励む参加者

## 年賀はがき600枚寄贈

—郵便切手販売協会—

五所川原郵便切手販売協会（一戸千代三郎会長・会員54人）は去る11月17日、恵まれない人に役立ててくださいと年賀はがき600枚を市に寄贈しました。

この日は、一戸会長と鹿内日出城副会長、今一雄副会長の3人が市役所を訪れ、佐々木市長に手渡しました。同会からの寄贈は今回で12年目となります。



## 教育振興会へ10万円寄付

—津鉄観光株の佐々木さん—

津鉄観光株取締役社長の佐々木啓二さんは12月7日、(財)五所川原市教育振興会へ100,000円を寄付しました。

## 社会福祉にと4万円寄付

—五所川原歌の親和会—



小山内助役(左)に手渡す奈良さん(右)と高松さん(中)

五所川原歌の親和会（藤森幸一会長・会員数25名）では1月11日、社会福祉に役立ててくださいと40,000円を寄付しました。

これは、去る1月3日青陽園で開いた歌謡パーティーの収益金を贈ったもので、この日は奈良一雄実行委員長と高松三雄実行委員が市役所を訪れ、小山内助役に手渡しました。

同会は、歌の愛好者が集まって結成されたもので、今年で10年目となります。

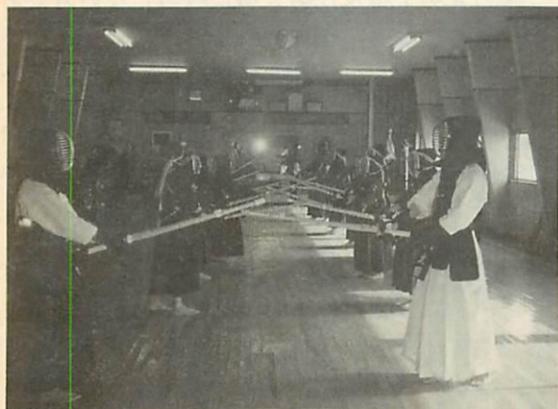
## 三道会館で鏡開き

三道（柔道・剣道・弓道）の鏡開きが1月13日、市立三道会館で行われ、子供たちが初げいこに汗を流していました。

鏡開きには会館で武道を学んでいる子供たちや父母ら約260人が参加しました。

初めに今年の上達と無事を祈って神事が行われ、神主のおはらいを受けたあと、各道場に分かれて初げいこ。剣道場では、子供たちが寒さをもともせず、気合を込めて「メン・ドウ」と元気な声を上げていました。

このあと、全員で熱いそばに舌鼓を打ち、今年の精進を誓い合っていました。



初げいこに汗を流す剣士たち

## 工事等指名競争入札業者・物品等供給業者登録受付

市では、平成3年度に市が発注する工事等の入札に参加を希望する建設業者（委託業者を含む）及び市の施設へ物品等の供給を希望する業者の申請書を受付けしますので、手続きをしてください。

▷受付期間 2月1日から2月28日まで

▷受付場所 財政課契約調達係（市役所4階）

▷提出書類

### ◎工事等指名競争入札参加希望業者

1. 一般競争（指名競争）入札参加資格審査申請書（建設省統一様式）

2. 添付書類

① 経営事項審査結果通知書（建設業法第27条の23第1項に規定されている経営に関する客観的事項の審査を受けたもの。ただし、平成2年度中にこの審査を受けたものに限る）

② 工事経歴書

③ 営業所一覧表

④ 建設業許可証明書

⑤ 技術者経歴書

⑥ 営業用機械器具調査

⑦ 納税証明書（本店が市内にある法人については、代表者個人の納税証明書も添付すること。また、支店及び営業所等が市内にある業者については、当市の納税証明書も添付すること）

⑧ 身分証明書（個人）

⑨ 登記簿謄本（法人）又は営業証明書（個人）

⑩ 主要取引金融機関名

⑪ 委任状（年間を通じて代理人に委任する場合）

⑫ 使用印鑑届

⑬ 消費税法における課税事業者又は免税事業者届書（市内業者のみ）一用紙は財政課にあります。

⑭ その他市長が必要と認める書類

### ◎物品等供給希望業者

1. 物品等指名競争入札参加資格審査申請書（申請用紙は財政課にあります）

2. 添付書類

① 納税証明書（工事等指名競争入札参加希望業者の⑦と同じ）

② 身分証明書（個人）

③ 営業証明書（個人）

④ 登記簿謄本（法人）

⑤ 財務諸表

⑥ 代理店及び特約店等証明書

⑦ 委任状（年間を通じて代理人に委任する場合）

⑧ 使用印鑑届

⑨ 物品等供給業者カード

⑩ その他市長が必要と認める書類（有資格者事業登録等証明書など）

※書類の不備なものについては、受付いたしませんのでご留意ください。なお、詳しいことは財政課契約調達係（☎352111番内線330番）へお問い合わせください。

## 市有財産を公売します

### ○売払物件

物件	所在	地目	数量
土地	七ツ館字鶴ヶ沼 155番地6 他	宅地	270.72㎡

▷入札・開札の日時及び場所

○日時 2月12日(火)午前10時入札、即時開札

○場所 市役所5階第4委員会室

▷説明会 2月8日(金)午前10時から市役所5階第4委員会室

▷入札保証金 入札金額の100分の10以上（現金または、金融機関が振り出し若しくは支払保証をした小切手とする。）

▷契約の締結 落札決定の日から7日以内

▷契約保証金 契約金額の100分の10以上（現金または、金融機関が振り出し若しくは支払保証をした小切手とする。）

▷入札の方法 一般競争入札とする。

▷入札参加者の資格 地方自治法施行令第167条の4第1項及び第2項に該当しない方であること。

▷入札の無効 入札参加資格のない方のした入札及び入札条件に違反した入札は無効とする。

※その他詳細については、市財政部財政課管財係（☎352111番内線356・357番）へお問い合わせください。

## 交通災害共済に家族そろって加入しましょう

共済期間 平成3年4月1日から平成4年3月31日まで

会費 1人年間350円（弔慰金が100万円になりました）

※詳しくは、市交通防犯対策室へ（☎352111番内線280番）

## 赤十字社員増強運動にご協力を!

一日赤五所川原市地区

日本赤十字社は、事業の趣旨に協賛する社員の拠出金と寄付金によってまかなわれています。

本年も2月1日から、県内一斉に社員の増強運動がはじまります。

近く、皆さんのご家庭に奉仕者がお伺いしますので、1世帯1人は社員になり赤十字事業にご協力をお願いします。

### ▷社員の種類

- ①一般社員—毎年500円以上
- ②銀色特別社員—毎年1,000円以上
- ③金色特別社員—毎年3,000円以上(銀色特別社員完了の人は毎年2,000円)
- ④銀色有功章社員—200,000円以上(3年払いでも可)
- ⑤金色有功章社員—500,000円以上(3年払いでも可)

### ▷主な事業

- ①国際活動(大災害などでの援助活動)
- ②災害救護活動(国内の災害での救護活動)
- ③医療活動(大災害時の医療救護活動)
- ④血液事業(血液を必要とするときの供給)
- ⑤救急法、水上安全法、家庭看護法の講習
- ⑥青少年赤十字(こども赤十字)
- ⑦赤十字奉仕団(災害時の救護やボランティア活動)

▷問い合わせ先 市福祉事務所庶務係(☎35) 2111番内線286番)へどうぞ。

## ひな祭り料理教室 受講生募集

働く婦人の家では、ひな祭りに向けて料理教室を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

▷受講資格 市内に住所または勤務先を有するご婦人。

▷日時 2月21日(木) 18:00~20:30  
2月22日(金) 10:00~13:00  
のどちらか希望の日

▷受講料 無料(材料費は各自負担です)

▷募集人員 各20名

▷申し込み受付 2月6日から

▷申し込み・問い合わせ先

働く婦人の家(☎35)8898番)へどうぞ。

## 平成3年度 市・県民税申告相談

税の正確を期するため、必ず申告して下さるようお願いいたします。

会場は次のとおりです。これ以外の地区については2月15日号でお知らせします。

地区	月日	曜	対象区域	時間	相談会場
三好	2・4	月	高瀬 瀬 鶴ヶ岡	9:20~ 15:00	コミュニ ティセン ター三好
	2・5 2・6	火 水	藻川		
中川	2・7	木	川山 山 種井 詰	9:20~ 15:00	コミュニ ティセン ター中川
	2・8	金	沖飯 田 桜中 泊		
飯詰	2・12	火	橋上 上 下岩 崎	9:20~ 15:00	コミュニ ティセン ター飯詰
	2・13	水	橋下		
七和	2・14	木	原子 子 俵元	9:20~ 15:00	コミュニ ティセン ター七和
	2・15	金	羽野木沢		
	2・18	月	高野 前田野目 持子沢		
梅沢	2・19	火	梅田	9:20~ 15:00	梅沢コミ ュニティ センター
	2・20	水	中泉		

※申告書は、申告相談会場に備え付けしてあります。

## 市指定水道工事業者 申請受付

市水道事業所では、平成3年度に市水道事業所が指定する水道工事業者の申請を受け付けますので、手続きをしてください。

▷受付期間 2月1日から2月15日まで

▷受付場所 市水道事業所(柳町57番地-7)

### ▷提出書類

①水道工事業者指定申請書

②添付書類

(ア)建設業法第3条の規定による許可証明書

(イ)経営事項審査申請書(写)

(ウ)工事経歴書及び実績証明書

(エ)申請者(法人の場合はその代表者)の履歴書及び身分証明書

(オ)法人は、その定款及び登記簿謄本

(カ)国税及び地方税を完納したことを証明する書類

(キ)配管工事に必要な機械器具保有調書

(ク)責任技術者及び配管技工承認申請書

※資格要件等詳しいことは、市水道事業所(☎349111番)へお問い合わせください。

## 人の命を救う

## 「愛の献血」にご協力を!

期 日	時 間	場 所
2月4日 (月)	午前9時30分から 午前11時30分まで	コミュニティセンター 栄 前
	午後1時から 午後4時まで	コミュニティセンター しきしま前
2月14日 (木)	午前10時から 正午まで	市役所お祭り広場
	午後1時から 午後4時まで	西北中央病院前
2月28日 (木)	午前10時から 正午まで	県合同庁舎前
	午後1時から 午後4時まで	NTT 五所川原支店前

## みんなの健康教室

- ▷日 時  
2月22日(金)午後1時
- ▷場 所  
市保健センター
- ▷講 師  
斎藤春雄先生 (斎藤産婦人科医院長)
- ▷テーマ  
子宮内膜症について
- ▷主 催  
北五医師会・市保健協議会

## 休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

## 平成3年度 奨学生を募集

—(財)五所川原市教育振興会—

教育振興会では、次の要領により平成3年度の奨学生を募集します。

希望する人は、在学している学校を経て市教育委員会総務課へお申し込みください。

▷申し込み期間 2月1日から2月28日まで  
▷応募資格 次のすべてに該当する人となります。

- ①平成3年4月に高等学校または大学に入学生望の人
- ②人物、学業ともに優秀で、かつ健康であるが著しく学資の支弁が困難と認められる人
- ③市内に在住している人
- ④過去3か年の全教科の平均成績が3.5点(5段階評価)以上の人

▷貸与金額

- ①高等学校…公立、私立とも入学料および授業料相当額(在学期間)
- ②大学…公立、私立とも入学支度金として40万円限度

▷返還方法

- ①高等学校…卒業の翌年から、奨学金を受けた期間の倍の期間以内。
- ②大学…卒業の翌月から6か月経過後、就学期間の倍の期間以内。

※なお、詳しくは市教育委員会総務課(☎35)2111番内線293番)へどうぞ。

## 技能を習ってみませんか

県立母子福祉センターでは、母子家庭、寡婦等の方で和裁・洋裁・編物手芸を習いたい方を募集しております。

入所案内等についての詳しいことは、福祉事務所児童係または、母子福祉センターにお尋ねください。

▷期 間 4月から翌年3月まで、なお、このほかに短期講習もあります。

▷場 所 青森市石江字江渡97-1  
青森県立母子福祉センター白百合荘

▷受講料 無料(教材は自己負担ですが、負担できない場合は貸与します。)

▷受 付 3月12日まで(短期講習を希望する方はいつでも申し込み出来ます。)

▷申 込 福祉事務所児童係(☎35)2111番内線243番)

短

歌

津軽アスナロ五所川原支部

長く曳く岩木嶺の裾野の日暮れどき時どき光り  
行くはトラックか 山口 信子寒く馬吹雪の中も恐れずに生きおる様に心励ま  
さる 楠美 チヨ見る見るまにあたり水流と変わり果てぬ大水騒動  
のわが路地の昼 三浦 そめ忠魂碑訪ぬる人も稀となり桔梗なでしこひそと  
咲きおる 三上きよみ見わたせば藍にそびえる遠山に赤々のぼる冬の  
太陽 大谷 恭子強情を張りて泣く子の手を引き引きその母は夜  
の街帰りゆく 大沢 頼枝